

医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん(ご家族を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身(ご家族を含む)の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	Retained products of conception (RPOC)を対象とした子宮鏡下手術成績の後方視的研究
1. 研究の対象	2021年1月から2025年3月までの期間に、当院にてRPOCに対し子宮鏡下手術を行った患者
2. 研究目的・方法	本研究は、RPOCに対する子宮鏡下手術の安全性を評価する目的で行う。 診療録を参照して必要なデータを抽出し、統計学的解析を行う。
3. 研究に用いる 試料・情報の種類	診療録に記載の情報(患者背景、先行妊娠情報、RPOC診断情報、周術期・術後情報)を用いる。 患者情報は匿名化し、個人情報に十分配慮し適切に保管する。
4. 外部への 試料・情報の提供	外部への資料・情報提供の予定はない。
5. 研究組織	日本生命病院 産婦人科
6. お問い合わせ先	研究代表者名、所属機関 氏名:小松伶奈 所属:日本生命病院 産婦人科 住所:大阪府大阪医西区江之子島2丁目1-54 電話番号:06-6443-3446

公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号: 2026-012

表示期間 2026 年 12 月 31 日 まで